

(様式 1-3)

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 28 年 12 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	136	事業名	市道下浅貝 2 号線道路改良事業 (常磐湯本)	事業番号	D-1-12
交付団体	いわき市		事業実施主体 (直接/間接)	いわき市 (直接)	
総交付対象事業費	96,720 (千円)		全体事業費	89,173 (千円)	
事業概要					
災害により住宅を失い個人で住宅を再建することが困難な被災者に対し安定した生活を確保してもらうために常磐湯本町下浅貝地区に災害公営住宅を 50 戸整備することとしているが、当該予定地への進入路(市道下浅貝 2 号線)が狭隘なため、道路拡幅工事を実施し、利便性の向上を図る。					
【事業概要】					
市道拡幅工事：幅員 7 m、延長 160m					
市道整備箇所：いわき市常磐湯本町地内 (市道下浅貝 2 号線)					
※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください					
『市復興事業計画』					
取組名：災害公営住宅の整備					
取組内容：東日本大震災により住宅を失い個人で住宅を再建することが困難な被災者に対し安定した生活を確保してもらうために低廉な家賃で入居できる災害公営住宅を整備し生活再建を支援する。					
【事業間流用による経費の変更】(平成 28 年 9 月 16 日)					
単価改正に伴う高台移転等に伴う道路整備 (薄磯) の補償費の増額。D-2-2 高台移転等に伴う道路整備 (薄磯) へ事業費 7,547 千円 (国費：H25 予算 5,848 千円) を流用。これにより全体事業費は 96,720 千円 (国費 74,958 千円) から 89,173 千円 (国費 69,110 千円) に減額。					
当面の事業概要					
<平成 25 年度>					
不動産鑑定、測量、用地取得、建物移転補償、市道拡幅工事設計					
<平成 26 年度>					
市道拡幅工事					
東日本大震災の被害との関係					
本市は、東日本大震災により壊滅的な被害を受け、9 月 24 日時点で約 8,000 棟近い建物が全壊となっている。このため、住宅を失い個人で住宅を再建することが困難な被災者に対し安定した生活を確保してもらうために当該常磐湯本町下浅貝地区において、災害公営住宅を 50 戸整備するにあたり、市道を拡幅する。					
関連する災害復旧事業の概要					
無し					

※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	